

NEWS RELEASE

No.22-16

2022年12月23日

公益財団法人 損害保険事業総合研究所

2021年度本科講座の成績優秀者を表彰

2021年度本科講座（7クラス編成）の修了認定を行い、各クラスの成績上位10%の116名を成績優秀者として表彰した（氏名は後掲）。

さらに成績優秀者のうち各クラス上位3位まで（計22名）には「本科特別成績優秀賞」を授与する。

本科講座は損害保険の基本的・体系的な知識の習得を目的としており、通信による学習とスクーリングで構成されている。（計13科目）本講座終了時の登録者数は1,359名、修了者数は1,150名で修了率は84.6%であった。

最後の学習プログラムとなるスクーリングは、昨年引き続き新型コロナウイルス感染症対策のためオンライン配信で開催した。（2022年7月から10月にかけて計7回開催、1,366名が参加）保険種目の科目はWeb配信講義で事前に学習し、当日はWebテストとZoomによる特別講義（「ウィズ／アフターコロナのビジネス、保険、働き方はどう変わるか」牧野 司氏、「ESG経営の最新潮流」法政大学人間環境学部・長谷川直哉教授）、「金融の基礎知識」の講義（神戸大学経済経営研究所 家森 信善所長・教授、明治大学商学部・浅井 義裕教授）やワークショップを実施した。

ワークショップは、慶應義塾大学システムデザイン・マネジメント研究科の講師陣を招き、ZoomやMiroといったオンラインツールを活用しながらグループワーク（イノベーティブ思考研修）を行った。

本講座の受講生からは以下のような感想が寄せられている。

- ・日常業務に追われ業務に直結することしか学ぶ機会がないなか、損保についてゆっくりと理解を深める時間が作れました。レポートやテストは大変でしたが、同じ業界に他にも頑張っている仲間がいることをスクーリングのワークショップで感じる事ができました。
- ・提出レポートについて、添削講師からの厳しくも的確なコメントに心が折れそうになることもありましたが、講義やWebテストを含め、日常業務においてや社会人として必要な知識を取得できる非常に充実したカリキュラムでした。
- ・日常業務を受動的にこなしていましたが、キャリアアップを考える中、この講座を受講したことでどのような分野に関心があるのか気づくことができました。
- ・コロナ禍で社内でさえ交流がない中、スクーリングのワークショップでは、他社の方と情報交換や業務内容の共有ができて有意義な時間となりました。

- ・ワークショップで他の損保会社のメンバーと意見交換ができ、学びを得ることができました。そして同じ業界のZ世代として損害保険業界の発展、地域社会やひいてはグローバルな視点で社会問題解決に寄与できればと感じるきっかけになりました。

損保総研は、より充実した学習機会を提供できるよう、受講各社人事部門等とも情報交換を行い、本科講座の内容向上に努めていく。

【2021年度本科講座の受講スケジュールおよび受講科目】

クラス	通信科目受講期間	スクーリング
A	2021年7月～2022年4月	2022年7月7日、8日
B		2022年7月21日、22日
C	2021年8月～2022年5月	2022年8月4日、5日
D		2022年8月25日、26日
E		2022年9月8日、9日
F	2021年9月～2022年6月	2022年9月15日、16日
G		2022年10月13日、14日

通信科目：保険総論、損害保険市場論、保険契約法、保険業法、リスクマネジメント、再保険論、事故対応実務の基礎、海上保険論

スクーリング試験科目：金融の基礎知識、火災保険論、自動車保険論、新種保険論、損害保険会計

本件に関するお問い合わせ先

〒101-8335 千代田区神田淡路町 2-9
 公益財団法人 損害保険事業総合研究所
 教育研修部 田中 TEL 03-3255-5512

この資料は、保険関係業界紙各社へ同時に配布しております。